

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式でおこなっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	259,030,226	107,753	30,000,000	229,137,979
第370回利付国債	100,969,774	0	107,753	100,862,021
福井県第6回公募公債	0	30,000,000	0	30,000,000
小計	360,000,000	30,107,753	30,107,753	360,000,000
特定資産				
定期預金	969,774	0	107,753	862,021
小計	969,774	0	107,753	862,021
合計	360,969,774	30,107,753	30,215,506	360,862,021

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物(彫像)	63,609,650	35,499,226	28,110,424
構築物(石碑等)	27,416,230	12,075,918	15,340,312
	91,025,880	47,575,144	43,450,736

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額は及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
歴史のみえるまちづくり 助成事業補助金	福井市	0	17,200,000	17,200,000	0